



World Stella News

Vol-24



一般社団法人 地球環境改革再生機構®



2023. 9. 1

東京本部 東京都豊島区巣鴨 1-10-3 第三川端ビル 2階 TEL : 03-5981-9131

広島Office 広島市中区舟入町 2-20 三栄広島ビル 4階 TEL : 082-232-0369

E-mail : info@jwstec.co.jp URL : https://global-er.net/



● 「阿蘇農業自然大学校」 設立へ



●平成25年、阿蘇地域は世界農業遺産(GIAHS)として認められました。阿蘇地域は日本最大級の草原を維持しており、阿蘇山の火山灰で酸性化した土壌を、長年かけて改良して、伝統的な野焼き、放牧、採草は世界的遺産として注目されていました。しかし、近年、土壌の酸性化は深刻化し、地元名産の高菜も病気に犯され、農作物の生産量が低下しています。株式会社ジャパンウォーターサプライ(沖崎社長)を中心に、太田式農法を指導する阿蘇農業自然大学校を設立する事が決定しました。今後、エコマイザーを使う太田式農法を学ぶ若人が阿蘇から全国に展開して農地の健全化をはかります。

● 九州勢エコマイザー農法成功事例次々と

2023年3月から、宮崎、鹿児島、熊本でいくつかの農作物を「電解電子機能水」で作りました。その結果、**全て無農薬**での生産に成功。**収穫量**も2~5割増でした。



宮崎早場米



熊本宇城のナス



熊本宇城の蓮根



鹿児島指宿のオクラ

●「電解電子機能水農法」が本物であることが、多くの人に理解されることとなりました。

●この技術を日本全国に広めていくために実績のある九州からスタートしていくことが良いのではないかと考えました。

●私(太田)は昔、九州熊本阿蘇で杜仲茶の栽培を行なった経験、会社の研修所を阿蘇に置いていたこともあり、緑の深い阿蘇に一度全ての技術を集結させ、そこから全国に向け広げていきたいと考えております。

●今回、そうした思いが一つの形となり、前述の「阿蘇農業自然大学校」を開校する計画となりました。

●しっかりとした教育を行い、教育終了者のみに「電解電子機能水農法」を実践していただくという構想です。(地球環境改革再生機構とJWSの共同事業です。)

●本構想は、2023年8月22日(火)から具体的にスタートしています。

● 代理店200店舗達成おめでとうございます(ライフサイト)

●2023年4月から(株)ライフサイトが九州を中心に販売代理店の開拓に入りました。

●現在はコンプライアンスの周知徹底を図るための準備期間で、具体的な事業拡大には入ってませんが、しっかりとした運営システムを構築し、2024年1月1日から本格的な拡大に入っていく予定です。

●ライフサイトの橋本社長、上田さん、越田さんは毎日、質の高い代理店を獲得するため日夜問わず活動しています。体調管理に十分気を配って下さい。

●簡単に200店舗達成といいますが、この短期間での成果、本当におめでとうございます。橋本社長の「温泉セミナー」とても楽しく面白いですよ！人生観が変わります。





JWS(沖崎社長)がアオコ、赤潮対策に乗り出す。

●現在、当機構とJWSは共同で八代湾の赤潮と打田ダムのアオコ対策に電解電子機能水生成装置を使っています。



赤潮原液に5倍に薄めたパイオマイザーを赤潮の10%と20%を投入

2時間後透明に



●いくつかの基礎試験を通じて、アオコ及び赤潮のプランクトンを殺せることがわかりました。

- (1) これは 電解による殺菌と電解電子機能水による殺菌の2段階の殺菌法です。
- (2) 広範囲のアオコ及び赤潮に対処するため、エリアを定めて一つずつ処理していく計画です。

●8月の実績と9月以降の予定について

【8月】

- 8月5日(土) 定例の勉強会(巣鴨)を開催し、8名の方にお集まりいただきました。
- 8月10日(木)「子供たちの未来のために」と題して千葉文化会館で講演を行いました。
Zoomを含め、参加者は45名でした。
- 8月19日(土) 定例の勉強会(巣鴨)福岡からも2名参加され、参加者は13名でした。
- 8月20日(日) 勉強会(千葉)20名
- 8月23日(水) 熊本のJWS本社で農学セミナーを実施しました。参加者は10名でした。

【9月】

- 9月2日(土) 定例の勉強会(巣鴨)15名参加予定で満席です。
- 9月4日(月) 榎慧一主催の講演会(広島)が行われます。
- 9月16日(土) 定例の勉強会(巣鴨)15名参加予定で満席です。

※ ライフサイトが極めてダイナミックに動いており、この動きに刺激され他の代理店もアクティブに動き始めました。慧一の通販事業も確実に広がっています。関東でも大きな農地が開拓されようとしています。この担当者には是非「阿蘇農業自然大学校」への入校をお勧めします。

※ 9月中に講演を計画しておられる方は、早めに事務局にご連絡ください。
費用、条件などについてご説明致します。